

農業における動作の反動無理な動作災害の死傷災害発生事例（2017年）

2017 年 発生 月	時間	死傷災害発生事例	年 齢	労 働 者 規 模
1	9～10	マンションの敷地内にて、樹木の枝払い作業中に伐採した枝や木の幹等（重さ約20kgの束にしたもの）を片付けようと中腰で腰をかがめ持ち上げたところ、予想以上に重たく、急激な強い力が腰にかかり、グキッと腰を捻り負傷した。その後、寝ることも歩くことも困難になり、苦痛が引かず、動けなくなってしまった。	42～9	1
3	13～14	イモ選別機をトラックに積み込み荷台から降りる際に、左足がゴムマットに引っかかり転倒した。（荷台に手をついて降り、ジャンプなどはしていない）その際、左足に体重がかかりアキレス腱を断裂した。	40～9	1
3	15～16	庭園改修工事で、板石（400×800×70重60kg）を持ち上げて所定の場所へ移動する際、腰部をひねり負傷した。	43～9	1
3	17～18	剪定作業終了後、機材をトラックに積み込み中、しゃがんで持ち上げる時に腰を捻ってしまい痛めた。	55～9	1
3	7～8	仕込み場にて、シイタケ菌床のベースとなる栄養体（1袋約20kg）をフォークリフトのバケットに入れる作業をしていて、腰から背中にかけて痛みがはしり、痛みが治まらなかった。	67	—
3	8～9	人参トンネルにて、人参の抜き取り作業をしていたところ、人参の周辺に生えていた雑草も抜こうと思い、左右に体を捻りながら抜いていたとき、腰を強く捻ってしまい、ぎっくり腰になってしまった。	65～9	1
		ハウス内で播種機を操作中、方向転換した時、トラクターで耕した不安定な土の状		1

3	8~9	態だった為、腰をひねって痛めた。	34	~ 9
4	15~ 16	ハウス内で椎茸の収穫をしている時に、立ち上がろうとしてぎっくり腰になった。	39	50 ~ 99
5	15~ 16	田んぼで田植えをしている機械に苗を乗せようとして、畦道の斜面の所で踏ん張ったときに左脹脛に痛みを感じ、動けなくなった。	58	30 ~ 49
5	10~ 11	造園工事の際、土入りプランターレンガ（約20kg~30kg）を中腰姿勢で持ち上げた瞬間、腰に激痛を感じた。	38	1 ~ 9
5	15~ 16	シイタケ栽培棟にて、収穫作業中、6段ある棚の下段から菌床（1つ約2kg、一辺約15cmの大きさ）1つを持ち上げようとしたところ、中腰姿勢で持ち上げたことにより、腰に激痛が走った。	56	30 ~ 49
5	16~ 17	畔に並べたトンネル用竹の束をトラックに載せる作業を行っている時、竹の束を持った状態で足を滑らせて左足を捻ってしまい、足首を痛める。	30	1 ~ 9
6	10~ 11	高さ5.0mのヒノキを2.0m程切り下げる作業で、対象樹木へ1.8m高の脚立をロープにて固定し、安全具（ヘルメット、手袋、安全帯）を着用後、安全を確認し、脚立上にて右手にチェーンソーを持ち作業に入る時に足が滑り、左前腕部を損傷した。尚、当日の天候は晴れであった。	44	1 ~ 9
6	10~ 11	公園道路の路側帯付近において、ブロアーを用い、側溝の清掃作業を行っていた。作業場所を移動しようと、左足を前に進めたところ、路面の凹凸（段差）に足をとられバランスを崩し、左脹脛に無理な負荷がかかり、激痛によりその場で動けなくなったものである。	35	10 ~ 29
7	2~3	みかん園にて摘果作業中、みかん園全体が傾斜地であり、石に足をとられ、転倒しないように踏ん張ったとき、右足を捻って転倒し負傷した。	52	10 ~

				29
9	16~17	敷地内にて、午前に精米した米が入った紙袋（重さ30kg）を一時間に約40袋のペースでパレットに積み上げる作業を前日よりしていた。補助作業と並行していた作業中、腰に痛みが生じたが残り10分程で終了時刻だったので作業を続けるも作業後も痛みが続いたため、腰にテーピングを施して帰宅したが、翌朝になっても痛みがおさまらず通院を開始した。	20	1~9
9	8~9	ハウスの修理の作業中に、ハシゴから下りる途中で足を滑らせて着地した際に、右足首をひねった状態で着地し、捻挫した。	30	1~9
10	16~17	資材置場にて整理作業中、石をまたいだ際、突然脚に痛みが走り動けなくなった。	56	1~9
11	16~17	当社関連会社である工場内において柿の出荷作業中、柿の入ったプラスチック製のカゴ（重さ約20kg）を運ぶ為、両手で持ち上げた時に腰を捻り腰を痛めたものである。その日は1日仕事を行い、翌日も少し痛かったが1日仕事を行った。その後痛みがひどかった為、病院で治療を受けたものである。	25	1~9
12	9~10	内職を回収するため、台車にコンテナを4個乗せて運んでいたとき、身体を捻りながらコンテナをトラックの荷台に載せたところ、左足脛を捻じり、伸びてしまった。その際、ブチッと音がして、痛みとともに動けなくなった。	67	10~29
12	10~11	果樹園でみかんの収穫作業をしているとき、コンテナに採収したみかんを移そうと、傾斜の急な斜面を移動している途中、体重が収穫かごの重さとともに一度に左足にかかった瞬間、左脛が肉離れを起こしたと考えられる。	73	1~9
12	14~15	圃場周辺にて、大きい木の枝を伐採後、脚立から降りて向きを変えようとした際、足元にあった木の株へ引っ掛かり、その際に右足首を捻った（全治1ヶ月）。	63	50~99

Return to : https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206_09.html